

# 令和5年度（2023年度）上益城教育事務所 取組の重点 「確かな学力」の育成

## 子供たち誰一人取り残さない学びの保障

- (1) 学力向上検証改善サイクルの改善と学校総体とした取組の充実
  - ① 課題改善プランの見直し
  - ② 諸学力調査結果の全教員による速やかな分析の実施と課題の共有
  - ③ 課題解決を図る校内共通実践事項の設定と徹底
  - ④ 日々の授業改善につながる校内研修の工夫  
例) 教員が実際に学力調査問題を解き、求められる力を確認する等
- (2) 国や県の学力調査結果の分析及び個別プリント等の効果的な活用
- (3) 中学生の外部検定試験へのチャレンジに向けた指導・支援の充実

## 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善

- (1) 子供が学びの主体となる授業改善の推進
  - ① 子供の「わくわく」が連続し、「学びを生かそう」とする姿が生まれる単元デザインの工夫
  - ② 子供の「なぜ」「おそらく」が生まれる導入の工夫
  - ③ 子供の「やってみよう」「なるほど」「きっと」が生まれる展開の工夫
  - ④ 「分かった」と実感できる「まとめ」の充実と、「もっとやってみよう」につなげる振り返りの時間の確保
- (2) 児童生徒が各単元等の「ゴールの姿」に到達するような「構想」と、指導後の「省察」の習慣化  
例) 「熊本の学び」授業実践の7つのチェックリストの活用
- (3) ICTの効果的な活用  
例) 熊本県ICT活用推進研修パッケージ【ガイドブック集】の活用

## 学習習慣形成を促す取組の推進

- (1) 家庭学習の量と質の向上  
例) 帰りの会での計画作成
- (2) 自ら学ぶ意欲を高めるための家庭との連携  
例) 「家庭学習の手引き」の活用  
学力の伸びや学校の取組の発信  
意欲の向上につながる評価と好事例の紹介
- (3) 読書活動の充実と学校図書館等の計画的な活用  
例) 一斉読書の日の設定、速音読の継続  
学級文庫の充実、並行読書の推進